

就労継続支援 A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（R6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者
における延べ労働時間

14,755

時間

雇用契約を締結していた延べ利用
者数

3,515

人

利用者の1日の平均
労働時間数

4

時間

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（R4年度）

生産活動収入から経費を
除いた額

8,989,520

円

利用者に支払った賃金総
額

8,728,414

円

収支

261,106

円

前々年度（R5年度）

生産活動収入から経費を
除いた額

8,598,340

円

利用者に支払った賃金総
額

12,813,588

円

収支

▲ 4,215,248

円

前年度（R6年度）

生産活動収入から経費を
除いた額

14,116,602

円

利用者に支払った賃金総
額

14,076,770

円

収支

39,832

円

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（R6年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨
に関する制度を定めている☒

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を
定めている☒

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
に関する制度を定めている☒

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を
定めている☐

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を
定めている☒

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を
定めている☒

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度
を定めている☒

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を
定めている☐

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（R6年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している
◎外部研修、もしくは内部研修を
1回以上実施している☒

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において
1回以上発表している☒

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている☒※研修名 お弁当販路拡大：利益と生産
研修講師 兵頭 剛
実施日：受講者数 R6 10 月 11 日 5 人※研修、学会等名 ばぐぐみ学会
実施日 R6 12 月 8 日
※学会誌等名 ばぐぐみ学会
掲載日 R7 2 月 14 日
発表テーマ 出勤率向上について※先進的事業者名
実施日/参加者数 月 日 人
※他の事業所名 ゆめハウス
実施日/参加者数 R7 3 月 6 日 3 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上
参加している☒

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している
◎当該人事評価制度を周知している☒

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している
◎当該ピアサポーターは「障害者ビジネス研修」
を受講している☒※商談会等名 第18回岡山県しんきん合同ビジネス交流会
主催者名 おかやま信用金庫
日時 R6 9 月 11 日
内容 異業種間でのビジネスマッチング
個別商談会人事評価制度の制定日 R4 年 11 月 1 日
人事評価制度の対象職員数 2 名
うち昇給・昇格を行った者 2 名
当該人事評価制度の周知方法 書面での通知※配置期間 月 日
就業時間
職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に
福祉サービス第三者評価を受けている☐

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント
規格等の認証等を受けている☐※評価を受けた日 月 日
第三者評価機関※認証を受けた日 月 日
規格等の内容

(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、
経営改善計画書を提出した☒

※受理日 R6 年 7 月 18 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。